

子どもはみんな問題児/中川李枝子著より

「ぐりとぐらの生みの親が贈る心がほぐれるメッセージ」

子育てワンポイント 励ましのことば30

バックナンバーはHPからご覧頂けます

子育ては甘いものではないけれど、 生きがいそのものです！

もう一回子育てができるならあんなに叱らないわ、もっと甘やかしてかわがるなんて、私の友人たちは反省を込めて話します。だから、怒っているお母さんを見かけるとああもったいないと思うんですって。おかしいでしょう。



私は、子育ての中の余裕のなさというのも貴重で、幸せな緊張感だったと思います。私自身、子どもを食べさせ、着させ、健康でいさせるのに気を張っていました。18歳までは事件を起こしたら、親の責任と腹をくくってもいました。いざというときは私に警察署へってね。でも母親がどうであれ、子どもは猛烈に成長していたのです。

もううちの子は大丈夫かしらと心配でも、お母さんががんばる必要はないのです。子どもは所有物ではありません。人として尊ばれ、社会の一員として重んじられ、よい環境で育てられれば自ずとしっかりしてゆくもの。よその子と比べないで自分と比べてください。自分よりできたら、それで満点、合格です。

最後に、お母さんはじっくり子どもに向き合うのと同じくらい、世の中に関心を持たなくちゃいけません。児童憲章を知り、選挙にも行き、健康診断も欠かさない。ほかのお母さんから学ぶことも大事です。そうして自分も成長するのです。子育ては甘いものではないけれど、生きがいそのものです！

「ぐりとぐら」の生みの親である中川李枝子さんのエッセイ集の「おわりに」からの引用です。子育て中の余裕のなさも幸せな緊張感だった！と振り返る時が来たらいいですね。たくさんのごことを学び、頑張りすぎず、楽しんで子育てができますようにお祈りします。

牧師 倉知契

God is good all the time!
瀬戸カルバリーチャペル

「子育てワンポイント」バックナンバーは、HPからご覧頂けます。
土日礼拝と木曜祈禱会をYouTubeで配信！

